

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>① 都市計画道路山形老野森線整備事業は、平成15年度に着工し平成21年度までの7年間の事業計画でしたが、平成24年度まで3年間の延長となりました。北から南へ事業が進んでいるため、五日町の整備は早く、一日町の整備は遅れています。</p> <p>天童古城西まちづくり事業と併せて、一日も早い完成を願っていますので、今後ともご指導とご配慮をお願いします。</p>	都市計画課	<p>当初は平成21年度完成の事業計画でしたが、財政状況により3年毎の事業延長で、最終的に平成28年度完成を目途とし、事業を進めていくことになりました。</p> <p>すぐ移転できるところから施行してほしいという要望もありますが、北側から順次進めていく予定です。</p> <p>これまでと同様に、事業の早期完成について県にお願いしていきます。</p>
<p>② 先人は舞鶴山を桜の山にしたいと願い、桜のトンネルができ、多くの人が山を訪れました。</p> <p>しかし、自然の摂理で桜が老木化し、寿命のため枯渇してきています。また、成長した杉の木が、寿命や強風で倒れると、民家に被害が及ぶ可能性もあり心配しています。</p> <p>また、舞鶴山全体の間伐が行われていません。市全体の構想の中で、先人の気持ちを引き継いで、山から天童の市街地が見渡せるように、民地を市が買収して管理することにより、舞鶴山をよみがえらせてください。</p>	都市計画課	<p>舞鶴山は桜の名所として古くから市民に親しまれると共に、多くの観光客が訪れており、<sup>せんてい</sup>剪定や補植等適正な維持管理に心がけています。しかし、近年は桜の老木化が進み枯死や枝枯れが目立つようになってきました。</p> <p>現在、懇談会等を開催しながら、天童古城としての歴史や文化が醸し出されると共に、舞鶴山全体を桜の森として整備を図るための準備を進めています。</p> <p>いろいろな課題もありますが、市民共有の貴重な財産として、市内外に誇れるような整備と維持管理に努力していきますので御協力をお願いします。</p>
<p>③ 天童市民病院は、今年4月から地方公営企業法が全部適用されましたが、その内容と市と市民のメリットについて教えてください。</p> <p>また、病院経営がうまくいか</p>	天童市民病院	<p>天童市民病院は、平成22年4月から地方公営企業法の全部を適用して、病院長を病院事業管理者として運営しています。事業管理者の設置により、人事・財務等を弾力的・効果的に進められるというメリットがあります。</p>

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>ない場合は、市の一般会計から支援することになるのか、また経営困難で病院の廃止、統合となる場合には、病院事業管理者である院長の判断で行えるのか教えてください。</p> <p>経営診断を実施することは、前向きに進んでいくので良いことだと思います。</p>		<p>市民病院の経営については、医師確保が思うように進まないことから、経営環境は厳しい状況にあります。財政的には自主採算が原則となり、医療収入で経費を賄うこととなりますが、国からの病院事業に対する一定の財政措置があります。ただし、赤字が出た場合には、議会の承認を得て一般会計からの負担も予想されます。なお、平成21年度に市民病院改革プランを策定し、その目標値の達成に向けて、医師の先生方にも努力していただいています。</p> <p>また、病院の経営困難による廃止・統合等については、病院開設者として市長の権限で経営責任を負っているため、事業管理者の判断で統合や廃止はできないと考えています。</p> <p>市民病院の経営診断については、外部の専門家の視点で経営診断を行い、経営改善の提案・支援等をしてもらうことで、今年8月から導入しています。市民病院が市民の信頼を得て、地域医療を担う中核病院として運営できるよう、財政基盤の確立と市民サービスの向上に努めていきます。</p>
<p>④ 法の壁が厚いため、幼児虐待や育児放棄による子どもの命を救えない事件が起きていますが、天童市の実態や方策について教えてください。</p>	<p>子育て支援課</p>	<p>本市においても、いわゆるネグレクト（育児放棄）などのケースは生じていますが、児童相談所、小中学校、教育委員会、保育園・児童館、母子保健担当係等の関係機関と常に緊密な連携を図りながら、子どもたちの安全を確保するため、早期発見・早期対応に努めています。</p> <p>個人（家庭）的な問題に入り込む難しさもありますが、これからも「子どもたちの安全を守ること」を第一に考えて対応していきます。</p>

